

Environment（環境）

重要課題	テーマ	指標	データの対象範囲	2021年度	2022年度	2023年度	中長期目標
環境	気候変動	Scope1,2のCO2排出量[kt-CO2] ※1	日本製鋼所本社及び 日本製鋼所グループの 主要製造拠点 (広島製作所、横浜製作所、 名機製作所、 日本製鋼所M&E株式会社、 JSWアクティナシステム株式会社)	168	153	150	2025年度45%削減(2013年度比) 2030年度60%削減(2013年度比)
		(Scope1)		65	61	61	
		(Scope2)		103	92	89	
		エネルギー消費 [TJ] ※2※3		1,746	1,646	1,654	
		(再生可能エネルギー以外)		1,737	1,594	1,459	
		(再生可能エネルギー)		9	52	195	
		エネルギー消費 [GWh] ※3		485	457	459	
		(再生可能エネルギー以外)		483	443	405	
		(再生可能エネルギー)		2	14	54	
		再生可能エネルギー率 [%]		0.5	3.2	11.8	2025年度25%以上 2030年度40%以上
	水	取水量 [千m³] ※4	日本製鋼所本社及び 日本製鋼所グループの 主要製造拠点 (広島製作所、横浜製作所、 名機製作所、 日本製鋼所M&E株式会社、 JSWアクティナシステム株式会社)	16,910	16,164	16,086	
		(工業用水)		11,759	11,309		
		(上水道)		122	113		
		(海水)		5,023	4,729		
		(地下水)		7	13		
		(収集された雨水)				0	
		(淡水の地表水(湿地帯の水、 河川、湖水を含む))				3,282	
		(汽水の地表水)				0	
		(海水)				4,590	
		(地下水 - 再生可能)				4	
		(地下水 - 再生不可能)				0	
		(随伴水/混入水)				0	
		(第三者の水源)				8,209	
		(採石場で採取された水)				0	
		(外部排水)				0	
		水ストレス地域※5における 製造拠点数	日本製鋼所・関連会社	0	0	0	
		水ストレス地域における 製造拠点の取水量 [千m³]		0	0	0	

		水リサイクル量 [千m ³]		6,059	6,059	6,059	
		排水量 [千m ³] ※1		16,888	16,157	16,063	
		(淡水の地表水)				0	
		(汽水の地表水)				0	
		(海水)	日本製鋼所本社及び 日本製鋼所グループの 主要製造拠点			15,989	
		(地下水)	(広島製作所、横浜製作所、 名機製作所、			0	
		(第三者の放流先)	日本製鋼所M&E株式会社、 JSWアクティナシステム株式会社)			75	
		(有益利用/ その他利用の総排出量)				0	
		水関連の規制違反を 理由とした罰金、行政指導、 その他の処罰の件数		0	0	0	
		水関連の規制違反を 理由とした罰金・処罰の額 [円]		0	0	0	
	排出物	廃棄物発生量 [t]		85,429	84,061	72,637	
		(有害廃棄物)※6				183	
		(非有害廃棄物)※7				72,453	
		廃棄物排出量 [t] ※8		34,894	41,577	32,145	
		(有害廃棄物)				183	
		(非有害廃棄物)				31,961	
		廃棄物最終処分量 [t]		21,031	25,347	21,516	
		(有害廃棄物)	日本製鋼所本社及び 日本製鋼所グループの 主要製造拠点			14	
		(非有害廃棄物)	(広島製作所、横浜製作所、 名機製作所、			21,502	
		廃棄物リサイクル量 [t] ※1	日本製鋼所M&E株式会社、 JSWアクティナシステム株式会社)	64,398	58,714	51,121	
		(有害廃棄物)				170	
		(非有害廃棄物)				50,951	
		廃棄物リサイクル率 [%] ※9		75	70	70	
		(有害廃棄物)				93	
		(非有害廃棄物)				70	
		化学物質排出・移動量 [t] ※1※10		231	214	208	
		SOx排出量 [t]		50	51	45	
		VOC排出量 [t]		58	55	48	
	法令遵守	環境関連の法令違反件数	日本製鋼所・関連会社	0	0	0	
		環境関連の罰金・処罰の額 [円]	日本製鋼所・関連会社	0	0	0	
	マネジメント システム	製造拠点のISO14001取得率 [%]	日本製鋼所	100	100	100	

※1 精度向上のため過年度数値修正

※2 CDPへの回答内容との整合のため、2023年度分のデータ掲載時に省エネ法の電気の一次エネルギー換算係数は使わずに1GWh=3.6TJとして算定するように変更し、過年度数値も修正

※3 様々なステークホルダーからの要請に応えるため、エネルギーをジュール単位に換算した場合の数値とワットアワー単位に換算した場合の数値を併記しています。両者を足し合わせる必要はありません。

※4 2023年度から取水量の内訳分類を変更しました

※5 世界資源研究所（WRI）のAqueduct Water Risk Atlasなどを活用し、当社および関連会社の製造拠点の立地する地域の水ストレスを毎年確認しています。

※6 廃棄物の処理及び清掃に関する法律における特別管理産業廃棄物

※7 有害廃棄物以外の廃棄物

※8 廃棄物排出量の定義を環境省の環境ガイドラインと揃えるため、過年度数値修正

※9 廃棄物リサイクル量/廃棄物発生量

※10 PRTR法対象化学物質